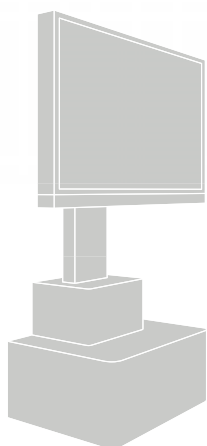
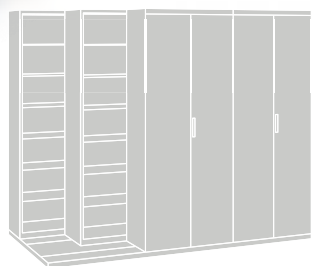




ユーティリティスライド UGR

コンパクトで許容荷重が大きいスライドレール。
組付けが容易で住宅機器やオフィス機器などの
直線案内に最適です。



ユーティリティスライド

ユーティリティスライドUGRは、住宅機器やオフィス機器などの多種多様な用途に使用されています。スリムなボディで大きな荷重を受けられ、装置のコンパクト化や自由度の高い設計を可能にします。

●安定した動き

ボール循環方式による転がり案内を採用。

●組付けが容易

ボルト固定で組付けが可能。すきま調整も不要なため、作業時間を大幅に短縮。

●コンパクト・高負荷対応

高さ20mm、幅32mmのコンパクトサイズでスライダ1個の許容荷重は3430N(ラジアル方向)。スライダの個数は仕様に応じて自由に選択でき、レール長さは最大で2960mmまで製作可能。

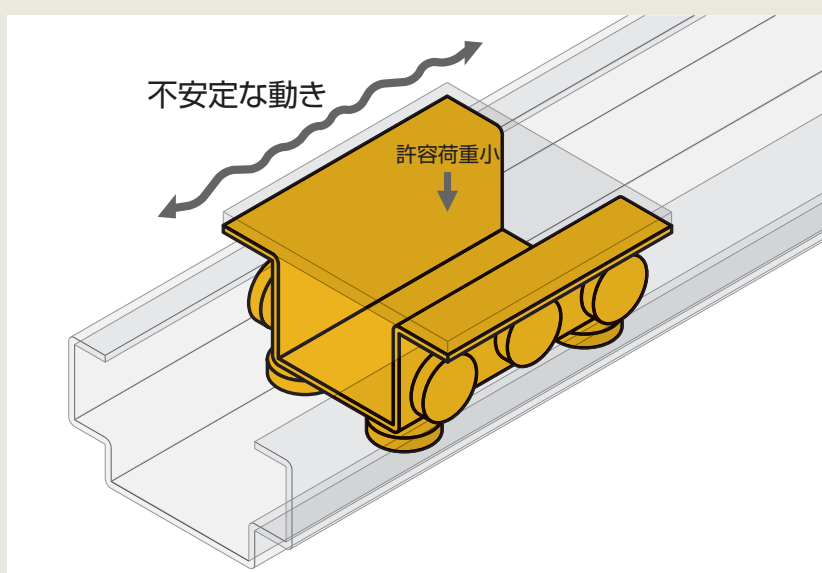
●あらゆる方向の荷重に対応

水平・立・斜め・壁掛け・吊り下げなどのあらゆる取付け姿勢で使用できます。

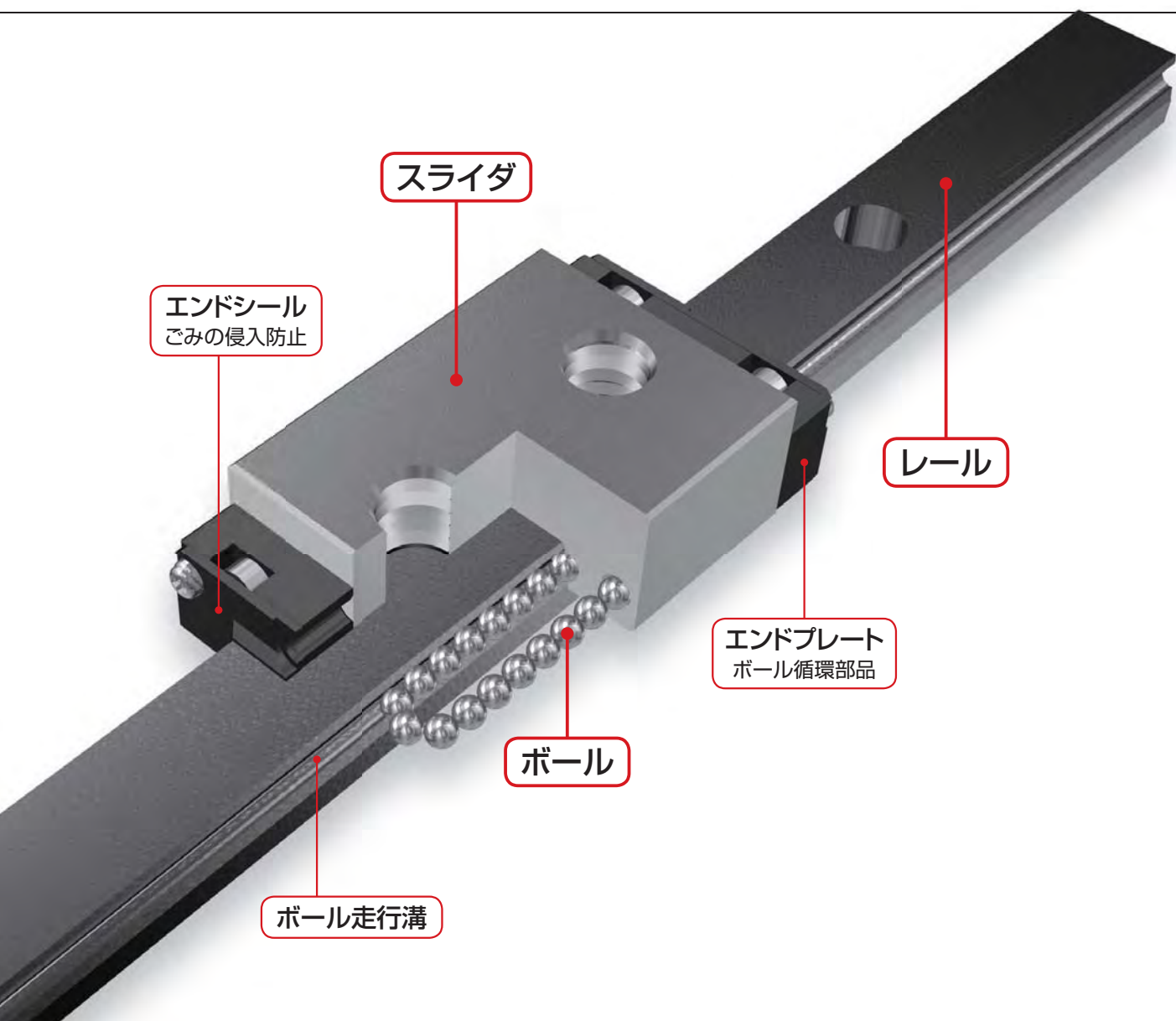
ユーティリティスライドの メリット

ローラー案内との比較

ローラー案内の場合



UGR



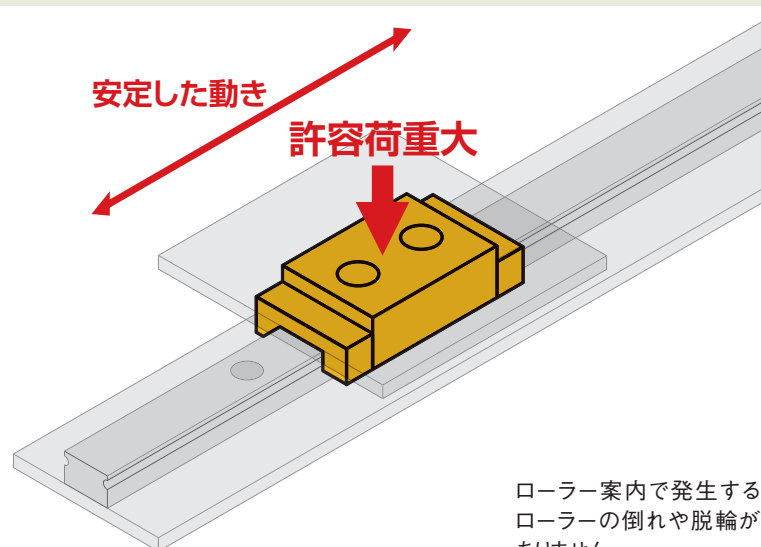
ユーティリティスライドUGRの場合

許容荷重

ローラー案内本体の大きさに対して許容荷重が小さい

すきま調整

すきま調整が難しく、動きが重くなったり、ガタが大きくなってしまう。



許容荷重

許容荷重が大きく、コンパクトな設計が可能

すきま調整

すきま調整は不要。
(調整済: 最大ラジアルすきま+0.05 mm)

ローラー案内で発生するローラーの倒れや脱輪がありません。

UGR

ユーティリティスライドの用途例

●小荷物専用昇降機

店舗

●大型ラック据付はしご

●福祉車両
電動昇降装置

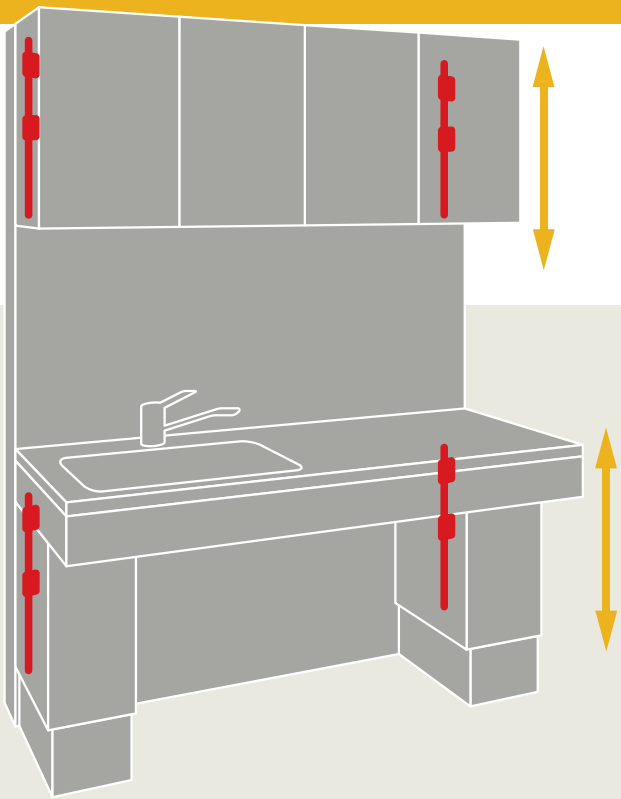
福祉機器

●汎用自動販売機

●ドライビングゲーム

その他施設

The diagram illustrates the use of utility slides in various settings. It is divided into three main sections: '店舗' (Store), '福祉機器' (Welfare Equipment), and 'その他施設' (Other Facilities). Each section shows a specific application of the utility slide mechanism, indicated by red lines and yellow arrows showing movement. The store section shows a ladder for large racks and a small cargo lift. The welfare equipment section shows an electric lift in a vehicle. The other facilities section shows a general vending machine and a driving simulator.

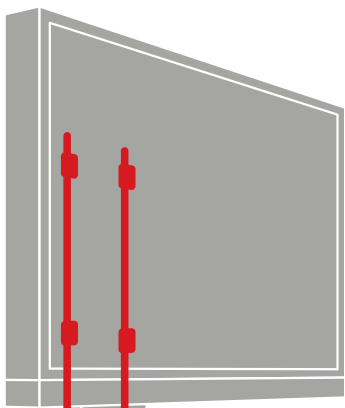


●電動昇降システムキッチン

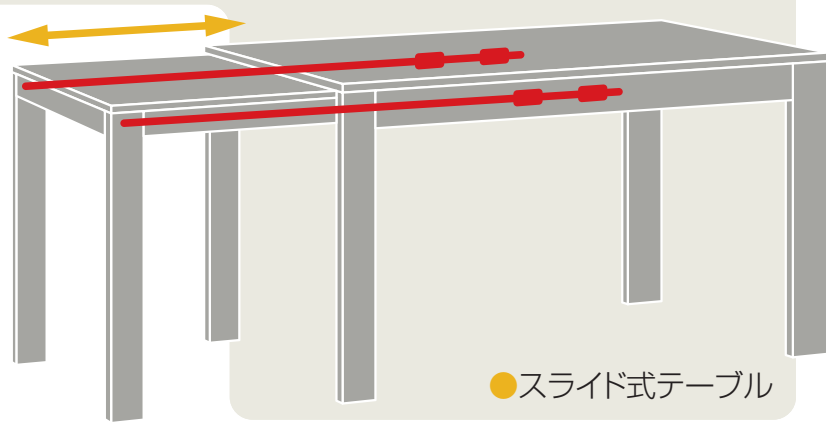


●電動昇降洗面化粧台

住宅

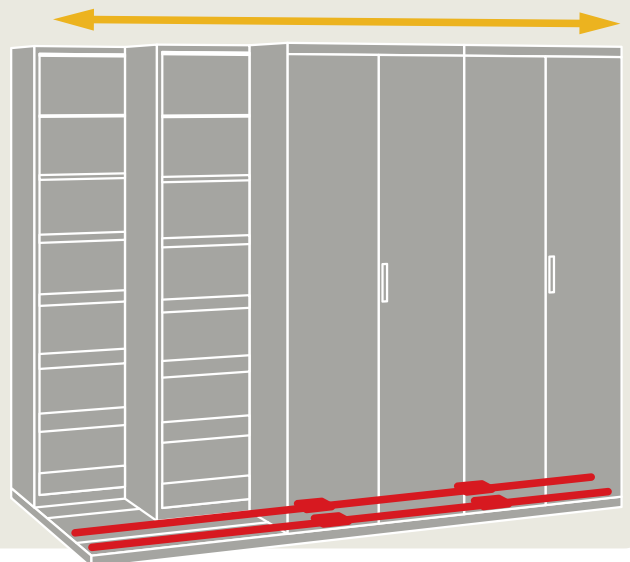


●薄型モニタ昇降ユニット



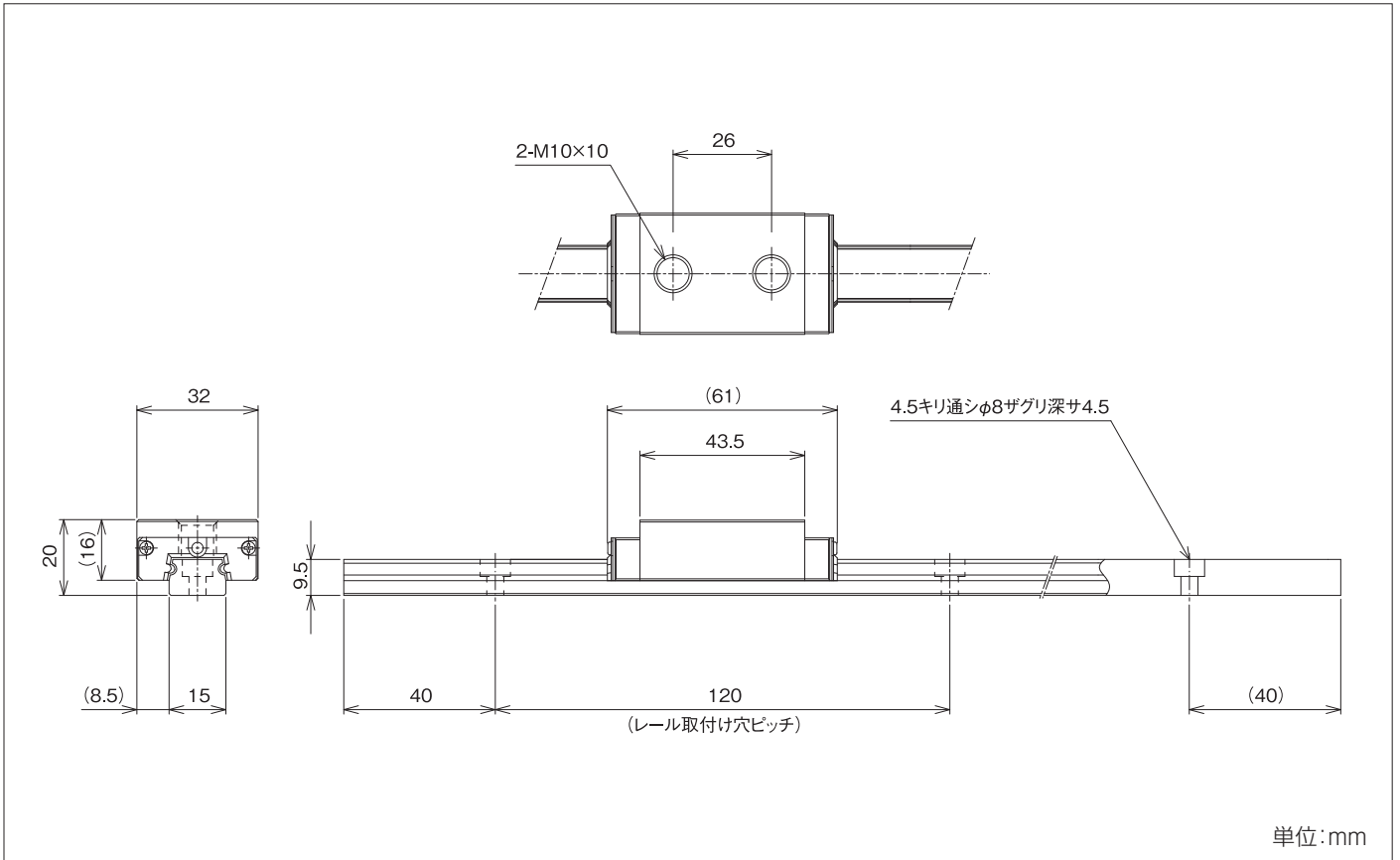
●スライド式テーブル

オフィス



●移動書庫

UGR 外形寸法



UGR 形番構成

2 UGR 680

スライダ個数

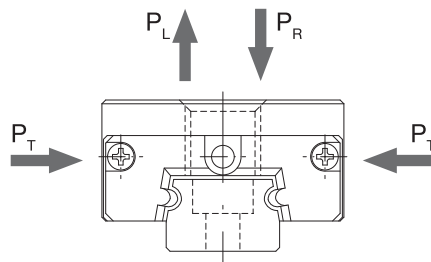
呼び形番

レール長さ

標準レール長さ 200、440、680、920mm

注)レールの長さは最大2960mmまで用意しています。標準レール長さ以外をご希望の場合はTHKまでお問い合わせください。

UGR 許容荷重



単位:N

形番	許容荷重		
	ラジアル方向(P_R)	逆ラジアル方向(P_L)	横方向(P_T)
UGR	3430	2700	2700

注) 組付けに使用するボルトの強度は含みません。

UGR 使用上の注意

● 取扱い

- ・各部を分解しないでください。ごみの流入や機能が損失する原因となります。
- ・スライダがレールからはずれると、ボールが脱落します。スライダの抜け防止を取付けて納入しますが、取扱いには十分ご注意ください。
- ・スライダおよびレールを傾けますと、自重で落下する場合がありますのでご注意ください。
- ・ユーティリティスライドを落下させたり、叩いたりしないでください。けがや破損の原因となります。また、衝撃を与えた場合、外観に破損が見られなくとも機能が損失する可能性があります。
- ・ユーティリティスライドの許容荷重は、方向により値が異なりますのでご注意ください。
- ・異物の流入のないようご注意ください。ボール循環部品の破損や機能の損失の原因となります。
- ・異物が付着した場合は、洗浄した後、潤滑剤を再度塗布してください。
- ・常温以外の使用、摩擦抵抗熱を生じるほどの激しい往復運動、水、粉塵等の過酷条件下での使用は避けてください。破損や機能の損失の原因となります。過酷条件下での使用の場合は、THKにお問い合わせください。
- ・ユーティリティスライドを逆さ吊り状態で使用される場合は、落下防止の安全機構を追加する等の対処をしてください。事故等によってスライダが破損すると、ボールが脱落し、レールからスライダが外れて落下する恐れがあります。

● 潤滑

- ・スライダ・ボール循環部には、黒色のリチウム石けん基グリースを塗布してあります。性状の異なる潤滑剤を混合しての使用は避けてください。

● 保管

- ・ユーティリティスライドは弊社の梱包および荷姿で、高温、低温、多湿を避けた状態で保管してください。

● 廃棄

- ・製品を処分する場合は、産業廃棄物として適切な廃棄処置をおこなってください。

ユーティリティスライド UGR

- 本カタログ記載の図・写真と実際の製品とでは異なる場合があります。
- 改良のため予告なしに外観、仕様等変更することがありますので、ご採用の時は事前にお問い合わせください。
- カタログの制作には慎重を期しておりますが、誤字・脱字等により生じた損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 弊社製品・技術の輸出及び輸出の為の販売につきましては、外国為替及び外国貿易法、及びその他の法令の遵守を基本方針としております。尚、弊社製品の単品での輸出については、予めご相談ください。

無断転載を禁ずる

THK株式会社

〒141-8503 東京都品川区西五反田3-11-6 TEL03(5434)0300 FAX03(5434)0305

Global site : <http://www.thk.com/>

東日本第一営業統括部

東京支店 TEL 03 (5434) 0341 FAX 03 (5434) 0345
上野支店 TEL 03 (5812) 2071 FAX 03 (3832) 3051
川越支店 TEL 049 (224) 7180 FAX 049 (225) 3187
仙台支店 TEL 022 (206) 1301 FAX 022 (206) 1305
秋田営業所 TEL 018 (892) 6061 FAX 018 (839) 9560
宇都宮支店 TEL 028 (683) 2225 FAX 028 (663) 4113
長岡支店 TEL 0258 (37) 1011 FAX 0258 (37) 0853
日立支店 TEL 029 (271) 9311 FAX 029 (271) 9313

東日本第二営業統括部

東日本OFC TEL 046 (228) 4070 FAX 046 (228) 4077
八王子支店 TEL 042 (645) 8101 FAX 042 (646) 0509
厚木支店 TEL 046 (229) 0808 FAX 046 (229) 0809
静岡支店 TEL 054 (251) 8261 FAX 054 (251) 8265
沼津営業所 TEL 055 (924) 4001 FAX 055 (923) 4854
浜松支店 TEL 053 (413) 7871 FAX 053 (413) 7874
甲府支店 TEL 055 (273) 6827 FAX 055 (273) 1159
諏訪支店 TEL 0266 (53) 1144 FAX 0266 (53) 1146
上田営業所 TEL 0268 (23) 8506 FAX 0268 (23) 8507

中部営業統括部

中部OFC TEL 052 (857) 0311 FAX 052 (857) 0315
名古屋支店 TEL 052 (883) 0851 FAX 052 (883) 0855
豊田支店 TEL 0566 (82) 3007 FAX 0566 (82) 3870
小牧支店 TEL 0568 (72) 2031 FAX 0568 (73) 1894
金沢支店 TEL 076 (238) 6158 FAX 076 (238) 0246

西日本第一営業統括部

西日本OFC TEL 077 (553) 6301 FAX 077 (553) 6341
大阪支店 TEL 06 (6222) 8211 FAX 06 (6222) 8212
京滋支店 TEL 077 (553) 2431 FAX 077 (553) 2421
神戸支店 TEL 078 (325) 3621 FAX 078 (325) 3622

西日本第二営業統括部

西日本OFC TEL 077 (553) 6510 FAX 077 (553) 6441
福岡支店 TEL 092 (474) 4471 FAX 092 (474) 5429
広島支店 TEL 082 (568) 4315 FAX 082 (568) 4325
福山支店 TEL 084 (973) 1501 FAX 084 (973) 1502
松山支店 TEL 089 (913) 5505 FAX 089 (913) 5507
徳島営業所 TEL 088 (638) 0100 FAX 088 (638) 0101
熊本支店 TEL 096 (212) 3630 FAX 096 (212) 3633

海外営業統括部

TEL 03 (5434) 0351 FAX 03 (5434) 0353

【製品・技術に関するお問い合わせ先】

テクノセンター 事業開発統括部
〒144-0033 東京都大田区東糀谷4-9-16
TEL 03 (5735) 0227
FAX 03 (5735) 0229

※OFC＝オーダーフルフィルメントセンター
価格・納期・製品等お問い合わせ先

※東日本OFCは八王子・厚木・諏訪支店エリアのお客様が対象となります。それ以外のエリアのお客様は各支店・営業所へお問い合わせ下さい。